

2023年度 秋期実施

課程：前期

専攻：教育文化学

No. 1

入学試験問題

(注) 問題用紙に直接解答すること。

別紙の解答用紙 1 枚に解答すること。

試験科目 英語	受験番号
氏名	

[I]

以下の文章を日本語に全訳しなさい。

※

(著作権の都合上、問題文を掲載していません)

Ron Miller, *Caring for New Life: Essays in Holistic Education*, 2000, pp. 76-77

2023年度 秋期実施

課程：前期

専攻：教育文化学

No. 2

入学試験問題

(注) 問題用紙に直接解答すること。

別紙の解答用紙1枚に解答すること。

試験科目 英語	受験番号
氏名	

[II] Read the following essay and answer both 1 and 2.

1. Summarize the author's primary argument. (Answer in Japanese.)
2. Present a counterargument (反論) from the perspective of "education and culture." (Answer in English)

※

(著作権の都合上、問題文を掲載しておりません)

Source: Bryan Caplan. "School is for Wasting Time and Money." *New York Times* (1 Sept. 2022)

Bryan Caplan is an economist at George Mason University and the author of the book

The Case Against Education (Princeton University Press, 2018).

2023年度 秋期実施

課程：前期

専攻：教育文化学

No. 1

入学試験問題

(注) 問題用紙に直接解答すること。

別紙の解答用紙1枚に解答すること。

試験科目 専門に関する論文	受験番号
氏名	

※

[I] 近年、高等教育を通じての「社会人の学びなおし」政策が進められている。「社会人の学びなおし」政策の背景と内容を説明したうえで、高等教育機関及び受け入れ先の産業界を含む社会にとっての意味についてあなたの見解を論じなさい。

2023年度 秋期実施

課程：前期

専攻：教育文化学

No. 2

入学試験問題

(注) 問題用紙に直接解答すること。

別紙の解答用紙 1 枚に解答すること。

試験科目 専門に関する論文	受験番号
氏名	

[II]

※

以下の10の用語の中から5つを選択し、その内容について、各200字以内で説明しなさい。

なお、選択した用語の番号を必ず解答欄の最初に記入すること。

1. 「政教分離」と教育
2. ブラウン判決
3. リスキリング
4. 認証評価
5. 各種学校
6. マイクロアグレッション
7. 古代ギリシアの饗宴
8. デュルケームの教育論
9. 児童中心主義
10. EQ 感情知能